様式１

令和８年度　指定管理施設運営状況中間評価表

１．施設の概要

施設の名称	むつ市奥薬研修景公園及びむつ市営薬研温泉露天風呂	
指定管理者	団体名	大信産業　有限会社
	代表者	畑中　祐美子
	所在地	むつ市大畑町本町　80-94
指定期間	令和　６年　４月　　１日　～　令和１１年　３月　３１日　（　５年間）	
指定管理業務の概要	1.観光客や市民等の利用者の健康増進と保養の場の提供に関すること。 2.観光の振興及び観光情報の提供に関すること。 3.施設の維持及び修繕に関すること。 4.施設の使用に係わる利用料金収受に関すること。 5.施設の使用許可及び施設の活かした利用促進に関すること	

２．収支の状況　※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。
※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。
※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。　（単位：千円）

区　　分	年間計画額 ①	上半期実績額 ②	増　減　(②－①)
収入合計（A）	１３，５５４	５，６７６	▲７，８７８
うち利用料金額	３，３４４	５７５	▲２，７６９
うち指定管理料	１０，２００	５，１００	▲５，１００
支出合計（B）	１３，５５４	６，１９４	▲７，３６０
うち人件費	６，６２２	３，５２６	▲３，０９６
収支差　（A－B）	０	▲５１８	▲５１８
市への納入金	０	０	０
計画額と比較した実績額の増減理由	※上半期終了時は記載不要		

３．施設利用の状況　（単位：人）

	区　　分	年間計画　①	上半期実績　②	増　減　(②－①)
利用者数	レストハウス	４，１００	２，４０６	▲１，６９４
	夫婦かっぱの湯	１３，１１０	３，１１９	▲９，９９１

利用者の声とその対応状況　※利用者アンケートの実施（有・(無)）
・蛇を見かけたとの声が多く、蛇用の忌避剤を散布するとともに入念に草刈りをしました。
・今年は例年に比べアブや蜂等が少なかったが駆除用のトラップを吊るしたり、天敵といわれるオニヤンマの模型を今年も吊るしました。
・夏場風呂の温度が高くなるためポンプの調整と加水により快適に入浴できるよう努力しました。

４．自主事業の実施状況　（単位：人、千円）

事　　業　　名	利用者数	収　　入	支　　出
入浴ポイントカードの実施	２３	０	０
バスタオル・湯あみ着貸出	バ１０８・湯３５	バ３２・湯１８	０

５．個別項目評価　※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準　A（優　良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果を上げることが見込まれる。

B（適　正）：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C（要改善）：指定管理業務の一部に課題があると認められ改善の余地がある。

評　価　項　目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
① 開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
② 施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③ 利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④ 利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
① 施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
② 潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③ 自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	B	B
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
① 施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
② 収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③ 職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
① 施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
② 設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③ 労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④ 利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
① 利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
② 日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③ 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④ 利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

６．指定管理者総合評価　㊟自己評価をＡとした項目の内容及びＣとした項目の改善策を記載すること。

今年も風呂の脱衣場にアブや蜂対策の為、虫よけの防虫網を使って囲み快適に利用できるよう対策をしました。

夫婦かっぱの湯の源泉バルブの故障により湯量の調整ができないため風呂の温度管理に支障をきたしているが加水や源泉ポンプの調整により何とか利用者が快適に入浴できるよう努力しました。

今年は例年に比べ蛇を見かける回数が多く蛇用の忌避剤や駆除により対処しました。

７．市の所管課総合評価　㊟市の評価をＣとした項目についての指導内容も記載すること。

年間を通して利用者の皆様が施設を快適に利用できるよう、非常に丁寧な管理が行われていると認識しております。野生動物や虫等への的確な対応により、利用者の安全が守られていることと思います。引き続き適切な運営をよろしくお願いいたします。

施設の不具合につきましては、早めの改修を検討してまいります。